

安全で安心に利用できる自転車歩行者道整備の実施

～国道190号宇部市文京町「平原跨線橋歩道整備」の工事着手～

概要

当該箇所は、宇部市中心市街地付近に位置し、自動車交通量64,300台/日が通行していますが、国道190号宇部市文京町～西平原2丁目間には歩道が無く、歩行者・自転車は車道の路肩を通行せざるを得ない状況であったことから、自転車歩行者道整備を順次行ってきたところです。

この度、平原跨線橋部分の工事に平成21年12月15日から着手する予定としております。橋梁部の完了後は延長約800mの自転車歩行者道が通行できるようになり、自転車歩行者道のネットワークが形成されます。

工事にあたり、夜間の車線規制や路肩規制などの実施により、皆様にはご迷惑をおかけしますが、歩行者・自転車が安全・安心に利用できる自転車歩行者道を早期に完成する様に進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



○整備区間

ぶんきょうちょう
 起点：宇部市文京町
 終点：宇部市西平原2丁目

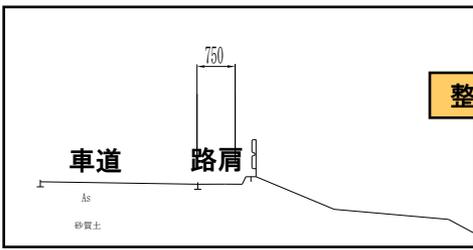
○交通量

自動車：64,300台/日
 歩行者：41人/12h
 自転車：844台/12h

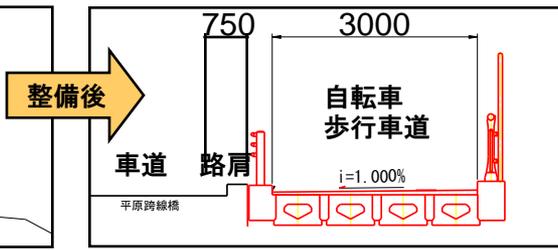
※H17交通量センサスより

整備効果

- ・国道190号宇部市文京町～西平原2丁目間の自転車歩行者道の連続性と安全性の確保 L=約800m
- ・自転車歩行者道のバリアフリー化



整備前横断面（車道のみ）



橋梁部整備後横断面（自歩道設置）



路肩を通行する自転車



平原跨線橋未完成箇所